第 20 講
ウィーン体制・産業革命

〔1〕ウィーン体制（1815 ～ 48）**の形成**

ウィーン会議（1814 ～ 15）

A．ナポレオン戦争後のヨーロッパ秩序の再建

墺（**メッテルニヒ**）・仏（**タレーラン**）・露（**アレクサンドル１世**）

正統主義（**仏外相タレーラン**の提唱）

『会議は踊る，されど進まず』

B．ウィーン議定書（1815）

ブルボン朝復活…**フランス・スペイン**・ナポリ

ロシア

ポーランド立憲王国（ワルシャワ大公国の廃止）…ロシア皇帝が王位を兼任

イギリス…**セイロン島・ケープ植民地**（旧オランダ領）・マルタ島を領有

オランダ立憲王国…墺領**ネーデルラント（ベルギー）を併合**

ドイツ…**ドイツ連邦**の形成…35君主国・４自由市（議長国：墺）

・墺…ヴェネツィア・ロンバルディアを領有

・普…ラインラントを領有

スイス…**永世中立国**

C．ウィーン体制

保守反動体制

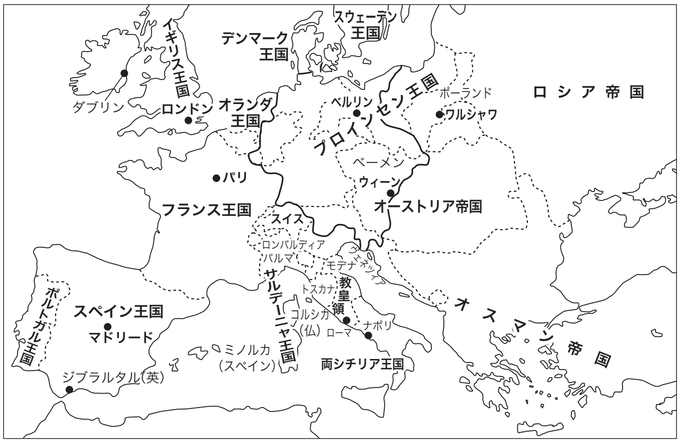
神聖同盟（1815）

…**アレクサンドル１世**の提唱

不参加…**英・ローマ教皇・オスマン帝国**

四国同盟（1815）…英露墺普

フランスの加盟（1818）　→　**五国同盟**



D．自由主義・国民主義（ナショナリズム）運動

独‥**ブルシェンシャフト（ドイツ学生同盟）**の運動

伊‥**カルボナリ（炭焼党）**の反乱

スペイン立憲革命（1820）

露‥**デカブリスト（十二月党）の乱**（1825．アレクサンドル１世の死）

自由主義的青年貴族将校らの反乱…**ニコライ１世**の即位・鎮圧（1825）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔2〕ウィーン体制の動揺

①**ラテンアメリカ諸国の独立**

・**クリオーリョ**（現地生まれの白人）・**インディオ**（大陸の先住民）・**黒人奴隷**

・**メスティーソ**（白人とインディオの混血）・**ムラート**（白人と黒人の混血）

独立運動の指導（**クリオーリョ**）…**サン＝マルティン・シモン＝ボリバル**

諸国の独立

契機…**ハイチの独立**（1804．仏領）…ラテンアメリカ初の独立

トゥサン＝ルーヴェルチュール（黒人指導者）

メキシコ…イダルゴ神父指導（～ 1811）

アルゼンチン・ペルー…サン＝マルティン指導

ベネズエラ　→　大**コロンビア**共和国と合邦…シモン＝ボリバル指導

ブラジル…ポルトガルからの独立

英（カニング外相）…独立を支持

米（**モンロー大統領**）…**モンロー教書**（1823）

パン＝アメリカ会議（1826．パナマ．シモン＝ボリバル提唱）

②**ギリシア独立戦争**（1821 ～ 29）

オスマン帝国に対する独立

・**バイロン**（英ロマン派詩人）参戦・**ドラクロワ**（仏ロマン派画家『シオの虐殺』）の支持

・**露英仏**による支援　→　ナヴァリノの海戦（1827）での勝利

アドリアノープル条約（1829．露＝土）・ロンドン会議（1830）で承認

〔3〕フランス・七月革命（ウィーン体制の破綻）

ブルボン復古王政（1814 ～ 30）

ルイ18世…**立憲君主政**

シャルル10世…反動政治

・**アルジェリア出兵**（1830）

・七月勅令…議会の解散

七月革命（1830）

“栄光の三日間”…パリ市街戦（ラファイエット指導）　→　シャルル10世は亡命

『民衆を率いる自由の女神』（**ドラクロワ**）

ルイ＝フィリップ（1830 ～ 48．**オルレアン家**）即位…**七月王政**

ヨーロッパ諸国への影響

ベルギー独立…**オランダからの独立**（1830）

ポーランド反乱（1830 ～ 31）…露による鎮圧・併合（1832）

イタリア…**カルボナリ蜂起**（**イタリア反乱**．1831）…墺軍が鎮圧

青年イタリアの結成（1831）…**マッツィーニ**指導

イギリス…**第１回選挙法改正**（1832）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔4〕フランス・二月革命（ウィーン体制の終焉）

改革宴会（選挙法改正を求める政治集会）…ギゾー内閣が禁止　→　革命

第二共和政（1848 ～ 52）

臨時政府…ラマルティーヌ（ブルジョワ共和派）・**ルイ＝ブラン**（社会主義者）

国立作業場（失業者救済）の設置

四月普通選挙…ブルジョワ共和派の大勝　→　国立作業場の閉鎖

六月暴動（六月蜂起）

ルイ＝ナポレオン大統領就任（1848 ～ 52）…大統領選挙で当選

・**1851年クーデタ**…大統領権限拡大・任期延長（10年）

ヨーロッパ諸国への影響（1848年革命）…**諸国民の春**

ウィーン三月革命…メッテルニヒの失脚　→　ウィーン体制の崩壊

ベルリン三月革命

フランクフルト国民議会（1848 ～ 49）

・統一問題…**大ドイツ主義**（墺中心）　⇔　**小ドイツ主義**（普中心）

・**小ドイツ主義**に基づく憲法制定

・普国王（フリードリヒ＝ヴィルヘルム４世）の帝冠拒否により統一失敗

イタリア民族運動…リソルジメント（イタリア統一運動）

・サルデーニャ王国（カルロ＝アルベルト）…北イタリアで墺に敗北（1848）

・**マッツィーニ（青年イタリア）…ローマ共和国**建設（1849）

ハンガリー民族運動…コッシュートが独立指導

ベーメン民族運動…パラツキーが独立指導

イギリス…**チャーティスト運動の高揚**

〔5〕フランス・第二帝政（1852 ～ 70）

ルイ＝ナポレオン大統領（1848 ～ 52．**第二共和政**）

1851年クーデタ

ナポレオン３世の即位

ボナパルティズム

人気取り政策

クリミア戦争（1853 ～ 56）

アロー戦争（1856 ～ 60）

仏越戦争（1858 ～ 62）

イタリア統一戦争（1859）

メキシコ出兵（1861 ～ 67）

プロイセン＝フランス（普仏）戦争（1870 ～ 71）

スダン（セダン）で降伏・退位（1870）

〔6〕フランス・第三共和政（1870 ～ 1940）

普仏戦争で敗北・ナポレオン３世の退位（1870）

ビスマルク軍…パリを開城・休戦協定（1871）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

臨時政府の成立
　ティエール
　講和条約…アルザス・ロレーヌを独へ割譲
パリ＝コミューン（1871.3 ～ 5）…世界最初の労働者政権
　臨時政府（独軍の援助）による攻撃で崩壊
第三共和政憲法の制定（1875）
　小党分立・対独復讐心（**ブーランジェ事件**：1889・**ドレフュス事件**：1894 ～ 99）

〔7〕社会主義の誕生

A．空想的社会主義

イギリス…**ロバート＝オーウェン**
　ニュー＝ラナーク紡績工場（スコットランド）
　ニュー＝ハーモニー共同村（アメリカ）
　工場法制定（1833）　チャーティスト運動の指導
フランス
　サン＝シモン…搾取のない社会
　フーリエ…生産や消費を協同で行う社会
　ルイ＝ブラン…国立作業場（二月革命臨時政府に参加）設立
　プルードン…私有財産を否定（財産は窃盗）

B．科学的社会主義

独…**マルクス・エンゲルス**
　『**共産党宣言**』（1848．マルクスとエンゲルス）
　『**資本論**』

〔8〕イギリス産業革命

・**農業革命**（18C半）…**第２次囲い込み運動**　→　ヨーマンは都市へ・賃金労働者
　　ノーフォーク農法（四輪作農法．大麦→クローヴァー→小麦→かぶ）
インド綿布の輸入　→　綿製品への需要増大
①**木綿工業**の機械化（**工場制機械工業**）…繊維革命
　ジョン＝ケイ（英）…**飛び杼**（18C前半．**飛び梭**）
　ハーグリーヴズ（英）…**ジェニー**（多軸）**紡績機**（18C後半）
　アークライト（英）…**水力紡績機**（18C後半）
　クロンプトン（英）…**ミュール紡績機**（18C後半）
　カートライト（英）…**力織機**（18C後半）…蒸気機関の使用
　ホイットニー（米）…**綿繰り機**（18C末．綿の繊維を種子から離す機械）
②**蒸気機関**（動力革命）　→　**交通革命**
　ニューコメンによる発明・実用化（18C初期）　→　**ワット**が改良（18C後半）
　　鉄工業（18C初期）…ダービーが**コークス製鉄法**開発
　　石炭業発達（エネルギー革命）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③交通革命

蒸気船（19C初期）…**フルトン**（米）

蒸気機関車（19C初期）…トレヴィシック（英）が発明

・**スティーヴンソン**（英）…実用蒸気機関車の開発（1814）

・試験走行（ストックトン～ダーリントン）

・営業運転（**マンチェスター～リヴァプール**）

工業都市の成立

マンチェスター…木綿工業の中心地

リヴァプール…貿易港

バーミンガム…製鉄

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第20講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　ナポレオン戦争の処理のためのウィーン会議はオーストリア＝①ハプスブルク家の②メッテルニヒが主宰，フランス外相③タレーランの正統主義が指導原理，ロシア皇帝④アレクサンドル２世の唱えた神聖同盟が秩序維持の同盟となった。

2　ウィーン議定書でイギリスが獲得したのが①キプロス島とセイロン島，②オランダがベルギー，③オーストリアがヴェネツィア，ロシアが④ポーランドの事実上の統治国となった。

3　ウィーン体制下で王家による支配への抵抗が諸地域で起こり，ドイツの①ブルシェンシャフト，イタリアの②カルボナリ，ロシアの③デカブリストの乱は失敗に終わったが，ギリシアの④ロシア帝国からの独立は成功した。

4　ラテンアメリカ諸国の①スペインからの独立はサン＝マルティン，シモン＝ボリバルら②メスティーソの活躍，③モンロー米大統領，④カニング英外相の支援などにより実現した。

5　①1830年の②二月革命の結果，フランスは③ルイ＝フィリップのオルレアン朝になり，同革命の影響で，④ベルギーはオランダから独立した。

6　イギリスの①ロバート＝オーウェンは労働者の待遇改善を唱え，共産社会建設を試みた。フランスの②サン＝シモン，フーリエも労働者階級を保護する社会秩序を樹立しようとし，③ルイ＝ブランは二月革命を指導したが，彼らをエンゲルスは「④科学的社会主義」者と分類した。

解答

1　④→アレクサンドル１世　　2　①→マルタ島　　3　④→オスマン帝国

4　②→クリオーリョ　　5　②→七月革命　　6　④→空想的

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。